社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 令和04年12月27日

	2 中総口置佣		別火	* 女主文门	) <u>जर</u>															マ 作104十 12月27 口
計画の名称	志木市における	公共下水	道の修繕・改築	築計画(防災・	安全)															
計画の期間	令和05年度	~ 4	令和09年度	(5年間)														重点配分対象	象の該当	
交付対象	志木市																			
計画の目標	長期的な視点で	'下水道施	設全体の老朽の	化の進展状況を	E考慮し、「	リスク評価等Ⅰ	こよる優先順位	立付けを行ったう	えで、施設の点	点検・調査、	、修繕・改築	を実施し、	施設全体を対	付象とした	施設管理を	最適化し、	下水道	施設の計画的	りかつ効率的	的な管理を目指す
	<u> </u>																			
全体事業	費(百万円)	合計(A	4 + B + C + D	))	1,	936 A	1,	936 B	0	С		0 D		0	効果促進	事業費の割1	合C / (	( A + B + C +	+ D )	0 %

	ᆚᇑᄼᅷᄆᄆᄺᆺᅌᄝᅅᄯᄺᅅ						
	計画の成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値					
番号	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値			
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(R5当初)	(R7末)	(R9末)			
1		(, 10)	(117)	()			
		0%	51%	100%			
	修繕・改築済みポンプ場設備/修繕・改築が必要なポンプ場設備(33設備)						
	ストックマネジメント計画に沿った汚水管きょの修繕・改築によりライフサイクルコストを7500万円 / 年縮減する						
	緊急度 以上である汚水管きょの修繕・改築実施率	0%	53%	100%			
	修繕・改築済み緊急度 以上の汚水管きょ/緊急度 以上の汚水管きょ(856m)						
				Т			
	供力が	11.17 T L 1 T T A A A	<b>冷静地の</b> 担制 三の空中	WHE (-5) TO 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10			
	備考等 個別施設計画を含む - 国土強靱化を含む - 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む - 「流域水循環計画を含む - 一	地域再生計画を含む -	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供			

案件番号: 0000449084

		事業	地域	交付	直接				要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	事業実	施期	間(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別	1	間接		種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)			R05 R06 R07 R08 R09			便益比	
						 される効果											
		備考															
水道事業	A07-001	下水道	一般	志木市	直接	志木市	ポンプ	改築	館第一排水区雨水処理施	雨水処理設備の改修・更新	志木市				1,764		策定済
							場		設改修・更新事業								
	A07-002	下水道	一般	志木市	直接	志木市	管渠(	-	下水道ストックマネジメ	下水道施設(汚水管路)の点	志木市				172		策定済
							汚水)		ント事業	検、調査及び修繕改築							
			•														
											小計		$\top$		1,936		
				1		1	1	I		1							
											合計		$\top$		1,936		
							1				1411				1,000		
									I								
									T								
				•		•	•	•			•		•	. ,			•

1

案件番号: 0000449084

## 事前評価チェックシート

計画の名称: 志木市における公共下水道の修繕・改築計画(防災・安全)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が上位計画等と適合している。	0
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	0
I. 目標の妥当性 関連する他事業の計画と整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性   目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性   指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	0
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標の根拠が整理されている。	
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込まれている。	0
III.計画の実現可能性 全体事業費・要素事業の額が適切である。	0
III.計画の実現可能性 関連する機関との調整が図られている。	
III.計画の実現可能性 計画の具体性など事業の熟度が高い。	0

案件番号:0000449084

(参考図面) 防災・安全交付金

